

## 競技注意事項

本大会は、2015年度日本陸上競技連盟および、大会要項（申合せ事項）に準じて実施する。出場選手は次の注意事項をよく守り、出場停止にならないように特に注意すること。

- 1, 招 集  
ア, 選手招集所に余裕をもって集合し競技者係の指示に従うこと。  
イ, 選手招集所は第3ゲート外側, テニスコート脇の器具庫に設ける。  
トラック種目20分前, フィールド種目45分前に選手招集所で招集を行う。  
四種競技の全種目についても, 招集所で招集を行う。  
棒高跳びは招集時間に現地に集合すること。  
ウ, トラック競技は競技開始の20分前に招集完了すること。  
ただし, 組数の多い予選種目については時間差を設けて招集を行う。  
詳しくはプログラムの競技日程で確認すること。  
エ, フィールド競技は競技開始の45分前に招集完了とする。
- 2, 練 習  
直線走路において行い, お互いに譲り合って練習すること。詳しくはプログラム記載の使用方法を参照。なお, 多目的広場は使用できない。また, 砲丸投げの練習は禁止する。
- 3, ナンバーカード  
規程のものを胸, 背にしっかりと縫いつけること。つけない選手の出場は認めない。棒高跳, 走高跳, 走幅跳はどちらか片方でよい。
- 4, 選手変更  
登録選手以外の変更は一切認めない。補欠との変更は1日目8時30分までに本部で行うこと。
- 5, リレー  
オーダー用紙は2日間とも正面入り口で学校受付の際に配布する。  
オーダー用紙は, 中体連規定により競技開始1時間前に競技者係に提出すること。  
ダッシュマークやテープは各校で準備した物を使用すること。  
ただし, 後始末をすること。
- 6, 男子1年100mハードルの規格（高校女子と同じ規格）  
ハードルの高さ 0.840m  
ハードル間の距離 8.50m
- 7, 走高跳, 棒高跳におけるバーの上げ方は次のようにする。

走高跳	男	1m40-1m45 - 50 - 55・・・以上 3cmきざみ	1m35
	女	1m25-1m30 - 35 - 40・・・以上 3cmきざみ	1m20
四種 走高跳	男	1m35-1m40 - 45 - 50・・・以上 3cmきざみ	1m30
	女	1m15-1m20 - 25 - 30・・・以上 3cmきざみ	1m10
棒高跳	男	2m30-2m40 - 50 - 60・・・以上 10cmきざみ	2m20

- 8, その他
  - ①スタートについて 英語コール (On your marks ~ Set) で行う。不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。ただし, 男女四種競技においては, 各レースでの不正スタートは1回のみとし, その後に不正スタートをした競技者はすべて失格とする。その場合は該当の種目の得点は0点となる。
  - ②トラック競技は予選タイムレースで決勝進出者を決定する。3000mと1年100mハードルはタイムレース決勝とする。1年走幅跳は3回の試技で順位を決定する。
  - ③1年100mハードルと1年走幅跳は学校対抗得点に含まない。ただし, 8位まで賞状を授与する。
  - ④スパイクは全天候用スパイクを使用すること。
  - ⑤競技場・雨天練習場へは, 選手・補助員以外入らないこと。
  - ⑥応援は全て, 芝スタンドで行うこと。選手に対する付き添いはできません。
  - ⑦中学生らしくない身だしなみ（頭髪の染色, 髪型, 化粧, 刺青, アクセサリー等）の選手の出場は認めない。

## 9, 表彰

決勝終了後直ちに各種目8位までの入賞者は大会本部席後方に集合すること。  
表彰はユニフォームを着用すること。